

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
<p>【警察本部】 新 1 機動センター庁舎 建設費 (2か年継続事業第1 年次)</p>	<p>仮庁舎建設費 18～42年度 [794,936] (一財 794,936)</p>	<p>20～21年度 1,997,928 (県債 1,425,000 一財 572,928)</p>	<p>1,997,928 (県債 1,425,000 一財 572,928)</p>	<p>機動センターの老朽化に伴う庁舎改築</p> <p>機動センター庁舎建設費(2か年継続事業)</p> <p>建設費総額 19億9,792万8千円</p> <p>内訳(20年度) 2億3,792万5千円</p> <p>(21年度) 17億6,000万3千円</p> <p>【建設概要】</p> <p>所在地 さいたま市西区二ツ宮883-1 (現在地改築)</p> <p>敷地面積 6,952㎡</p> <p>庁舎 重量鉄骨造 4階 約3,600㎡</p> <p>附帯施設 訓練施設、装備課倉庫</p> <p>建設年度 平成20年度～平成21年度</p>
<p>【審査の考え方】 現施設の老朽化、狭あい化及び耐震性の状況を勘案し、必要性を認め要求額を措置した。</p>				

警察本部

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
<p>新</p> <p>2 寄居警察署庁舎 建設関係経費</p>		<p>68,728</p> <p>〔県債 59,000 一財 9,728〕</p>	<p>68,728</p> <p>〔県債 59,000 一財 9,728〕</p>	<p>老朽化及び狭あい化を解消するため、隣接する用地を購入し寄居警察署の庁舎改築を行う</p> <p>1 庁舎建設調査設計費 6,872万8千円</p> <p>・建設概要 所在地 寄居町大字桜沢923 (現在地改築)</p> <p>敷地面積 5,259㎡ (うち拡張面積 1,426㎡)</p> <p>庁舎 鉄筋コンクリート造 5階 約4,200㎡</p> <p>別棟(仮設庁舎) 鉄骨造 2階 約1,200㎡</p> <p>建設年度 平成21年度～平成23年度</p> <p>総建設費 約25億円</p>
<p>(用地先行取得事業)</p>		<p>99,221</p> <p>〔繰入 99,221〕</p>	<p>99,221</p> <p>〔繰入 99,221〕</p>	<p>2 用地購入費(用地先行取得事業) 9,922万1千円</p> <p>・用地の概要 敷地面積 約1,426㎡ (現庁舎隣接地) 所有者 民間 平成22年度に買戻し予定</p>

【審査の考え方】
現警察署の老朽化、狭あい化及び耐震性の状況を勘案し、必要性を認め要求額を措置した。

警察本部

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
<p>新</p> <p>3 所沢警察署改築事業 (用地先行取得事業)</p>		<p>638,773 (繰入 638,773)</p>	<p>638,773 (繰入 638,773)</p>	<p>狭あいな敷地の解消及び将来の改築コストを削減するために、所沢警察署に隣接する国有地を購入する 用地先行取得事業</p> <p>○隣接する国有地の概要</p> <p>所在地 所沢市並木1-5、1-6-2 ※さいたま地方法務局所沢支局跡地</p> <p>敷地面積 約1,971㎡</p> <p>○所沢警察署の整備計画</p> <p>平成27年度 調査設計 平成28年度～30年度 建設工事</p>

【審査の考え方】
現警察署の敷地の狭あい状況を勘案し、必要性を認め要求額を措置した。

警察本部

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘 要
<p>新</p> <p>4 西入間警察署庁舎 建設費 (3か年継続事業第1年 次・国庫補助)</p>	<p>調査設計費</p> <p>[95,051]</p> <p>〔 県債 71,000 一財 24,051 〕</p>	<p>20～22年度</p> <p>3,215,763</p> <p>〔 国庫 294,284 県債 1,903,000 一財 1,018,479 〕</p>	<p>3,215,763</p> <p>〔 国庫 294,284 県債 1,903,000 一財 1,018,479 〕</p>	<p>耐震性向上のほか、老朽化及び狭あい化を解消するため、 西入間警察署の庁舎改築を行う</p> <p>西入間警察署庁舎建設費</p> <p>建設費総額 32億1,576万3千円</p> <p>内訳(20年度) 2億9,064万2千円</p> <p>(21年度) 16億9,529万8千円</p> <p>(22年度) 12億2,982万3千円</p> <p>・建設概要</p> <p>所在地 坂戸市関間2-4-17 (現在地改築)</p> <p>敷地面積 4,693㎡</p> <p>庁舎 鉄骨鉄筋コンクリート造 6階 約5,600㎡</p> <p>建設年度 平成20年度～平成22年度</p> <p>【参考 仮設庁舎借上げ計画】</p> <p>・仮設庁舎概要</p> <p>建設地 坂戸市千代田3-15 女子栄養大学短期大学部若葉グラウンドの一部</p> <p>敷地面積 2,498㎡</p> <p>仮設庁舎 プレハブ造 3階 約1,343㎡</p>
<p>【審査の考え方】</p> <p>現庁舎の老朽化、狭あい化及び耐震性の状況を勘案し、必要性を認め要求額を措置した。</p>				

警察本部

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要																												
<p>新</p> <p>5 警察職員の増員に伴う経費 (非常勤職員経費)</p>		<p>177,937</p> <p>〔諸収入 17,928 一財 160,009〕</p>	<p>158,547</p> <p>〔諸収入 15,974 一財 142,573〕</p>	<p>警察非常勤職員の増員により、警察官及び警察職員の過重な負担を軽減補完し、県民の安全・安心な生活を確保する</p> <p>非常勤職員の増員 計59人 → 53人</p> <p>(内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交番相談員 (現員 267人) 45人 → 50人 1億3,227万3千円 → 1億4,776万6千円 ・スクールサポーター (現員 32人) 8人 → 0人 2,589万6千円 → 0 <p>※うち8人(H17～H19暫定配置分)は、2年間の暫定配置を継続</p> <ul style="list-style-type: none"> ・留置管理業務専門員 (現員 19人) 6人 → 3人 1,976万8千円 → 1,078万1千円 <p>【参考】過去の増員状況</p> <table border="1" data-bbox="1211 1169 2101 1334"> <thead> <tr> <th></th> <th>H14</th> <th>H15</th> <th>H16</th> <th>H17</th> <th>H18</th> <th>H19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交番相談員</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>20</td> <td>42</td> <td>42</td> <td>42</td> </tr> <tr> <td>スクールサポーター</td> <td>8</td> <td>16</td> <td>0</td> <td>8</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>留置管理業務専門員</td> <td>—</td> <td>11</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>5</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>※H17のスクールサポーター8人は3年間の暫定配置</p>		H14	H15	H16	H17	H18	H19	交番相談員	0	0	20	42	42	42	スクールサポーター	8	16	0	8	0	0	留置管理業務専門員	—	11	0	0	5	3
	H14	H15	H16	H17	H18	H19																										
交番相談員	0	0	20	42	42	42																										
スクールサポーター	8	16	0	8	0	0																										
留置管理業務専門員	—	11	0	0	5	3																										
<p>【審査の考え方】</p> <p>20年度は警察官の増員がないこと、交番の一時不在に対する県民の要望が高いことなどを勘案し、必要性を認め措置した。</p> <p>スクールサポーターについては、既存の8人について2年間の暫定配置の継続を認めた。</p>																																

警察本部

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
6 交通安全施設整備 関係経費	3,676,826 〔国庫 828,418 県債 1,564,000 一財 1,284,408〕	3,619,941 〔国庫 1,169,447 県債 1,412,000 一財 1,038,494〕	3,619,941 〔国庫 1,169,447 県債 1,412,000 一財 1,038,494〕	信号機等の交通安全施設の整備 信号機新設 163基 (19197基) 1 交通安全施設整備費 (国庫補助事業) 23億5,124万7千円 信号機新設 100基 (1926基) 2 人にやさしい道路交通環境づくりの推進 (事故防止対策) 1億5,896万2千円 信号機新設 11基 (1976基) 3 人にやさしい道路交通環境づくりの推進 (新設道路対策) 4億8,906万3千円 信号機新設 45基 (1985基) 新設道路の供用開始に伴う信号機等の整備 部 4 緊急市町村道安全対策事業 4,062万8千円 信号機新設 7基 (1910基) 事故多発エリアにおける交通安全対策 エリア数 10エリア (1910エリア) 5 交通安全施設整備費 (更新事業) 5億8,004万1千円 道路標識更新 5,288本 (196,747本) 〈参考〉うち信号柱倒壊事案対策 4,340万7千円
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【審査の考え方】</p> <p>県内各所における交通安全施設整備の必要性を認め、要求額を措置した。</p> </div>				

警察本部